



平成23年度 卒業式・修了式



助産学専攻科開設

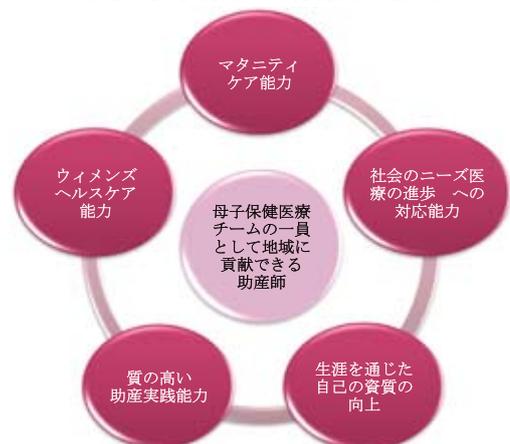
看護学科 教授 宮本 政子
(助産学専攻 担当予定)

香川県立保健医療大学では平成16年の開学時より、看護学科の選択科目として助産学を位置づけ、助産師教育を行ってまいりました。しかし、近年の保健医療福祉の変化に伴い看護職員への期待が大きくなり、国が定める教育内容が質量ともに年々増え、選択科目の位置づけで助産師を養成することが困難となってまいりました。そこで、平成24年4月からは1年課程の大学専攻科として助産師養成を行うべく、教育課程変更の申請を行い文部科学省より新たな助産師養成施設として指定を受けることができました。

最近の香川県県政世論調査(2009)では「妊婦や乳幼児の健康診査など母子保健医療体制の充実」が最も重要と考える施策の3位となっております。県民の皆様のご期待に応えるためにも地域に貢献できる優秀な助産師の輩出が必要と考え、専攻科では教育内容を大幅に強化しました。授業時間は2倍以上とり、これまでの病院実習に加えて総合周産期医療センターの実習も加えました。さらに、助産師国家試験受験資格だけでなく、新生児蘇生法講習会修了認定資格や受胎調節実地指導員の資格も得られるように教育課程を編成しております。お近くに助産師を志望する方がいればご紹介いただければ幸いです。

教職員一同、優秀な助産師の育成を目指して頑張っておりますので、今後とも本学へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【助産学専攻科の人材育成の目標】



卒業にあたって

看護学科 4年
川崎 友紀

4年間を振り返ると、様々な出来事があり充実した大学生活でした。仲間と笑い合った楽しい思い出もあれば、実習や卒業研究に追われ苦しい日々もありましたが、そばにはいつも優しい友人と暖かな先生方の存在がありました。一人ではどうしてもなく不安なことも、志を同じくする仲間の顔を見るだけで、声を聞くだけで自然と心が落ち着きました。悩みを共感し合える仲間と励まし合い成長できたことはかけがえのないものだと思います。

これから私たちは、それぞれが選んだ道を歩んでいくことになります。今は期待と不安でいっぱいですが、大学生活でのたくさんの出会いと経験を胸に、一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

4年間の大学生活を支えてくださった先生方、職員の皆様、クラスメイト、そして両親に感謝の気持ちを送りたいと思います。ありがとうございました。

修了にあたって

保健医療学研究科 2年
病因解析検査学領域
大星 航

私は当大学4年生の時に、卒業研究を通じて研究活動に興味を抱き、また指導教員からの助言もあり大学院に進学する決意をしました。大学院では昼間に研究、夜間の授業レポートの作成と忙しい日々を送りました。しかし、2年生11名全員が互いに協力し励ましあって乗り越えることができました。また、大学院での高度な内容の講義や演習は私の研究生活にも大変刺激になり、学会での研究発表、雑誌への論文の投稿と充実した日々を送ることができ、これらの経験から自身の成長を実感しています。大学院生活の集大成である修士論文においては、指導教員からの熱心な指導と助言をいただき、修士論文発表会の際には仲間の発表を聞いて、皆にとっても実りある大学院生活であったなと感じました。今後はこの経験を活かして、日々研鑽していきたいです。

橄欖祭(大学祭)

大学祭実行委員長 臨床検査学科 2年 黒河 希

10月22日(土)、第12回橄欖祭が開催されました。あいにくの雨天となり、急遽変更等が多々ありましたが、無事大学祭を行うことができました。

今回のテーマは「医心伝心」でした。地域の方々や先生方、大学祭に来てくださった方々、そして立派な「医心」を持った本学生一人一人が、以心伝心し合えた素晴らしい大学祭となったのではないのでしょうか。私自身、大学祭のために発足した第12回大学祭実行委員会や、ご協力頂いたたくさんの方々や企業の方々とも、以心伝心して大学祭を盛り上げることに精を尽くし、一回り成長できたと思います。

当日は毎年恒例である地域の方々の特別ステージや、バンド演奏、ダンスが披露され、新しく取り入れたファッションショーやコーラ早飲み大会などの企画も加え、大いに盛り上がったと思います。また、医療系ならではの健康診断や学科展、サークルによる模擬店、地域の方々による展示も行われ、多くの方々にご来場いただくことができました。先生方や学生によるミニオープンキャンパスも大変好評で、早い時間から多くの人で賑わっていました。

第12回橄欖祭も実り多い大学祭となりました。今後もさらに素晴らしい大学祭を開催できますよう、香川県立保健医療大学の学生みんな一丸となり、飛躍していきたいと思っていますので、ぜひ皆様にもご来場していただきたいです。

最後になりましたが、第12回橄欖祭を開催するにあたり、ご協力、ご支援くださいました多くの方々ならびに企業をはじめとする各所団体の皆様には心よりお礼申し上げます。



健康メモ

肥満と痩せの健康への影響について考えよう！

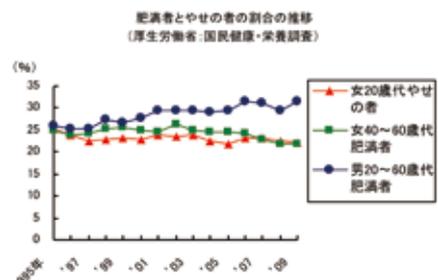
臨床検査学科
教授 新見 道夫

肥満およびやせについての定義は、日本肥満学会の判定基準では、体格指数(BMI) 18.5未満を「低体重(やせ)」、18.5以上25.0未満を「ふつう」、25.0以上を「肥満」とされています。国民健康・栄養調査によりますと、男(20~60歳代)の肥満者の割合は2009年に31.7%で増加傾向を続けています。女性(40~60歳代)の場合の肥満者は21.8%と減少し、20歳代ではやせの者の割合が22.3%と10年ほぼ横ばい傾向にあります。

肥満は糖尿病、脂質異常症、高血圧など生活習慣病の原因となるだけでなく、心筋梗塞、脳卒中、がんなどを引き起こす原因となります。また、日本人はBMI25程度の小太りでも糖尿病になりやすいので、食事や運動による肥満対策は大切です。

一方、子どもを産む年代の女性のやせは「やせ願望」が強くなっていることに起因し、早産や低出生体重児(2,500g未満)のリスクを上昇させるといわれています。人口動態統計の結果では、2007年度の低出生体重児の出生割合は10.8%と1割をこえています。低出生体重児が、成人後に肥満や生活習慣病を高率に発症するという指摘もあります。

このように男女とも太りすぎ、やせすぎは皆様の健康に影響を及ぼす可能性が高いので、適正体格を維持し、健康増進に努めましょう。



研究紹介

日本人英語学習者における L1 干渉を最小限にするツール

教養部 教授

ジャンジュア ナジマ

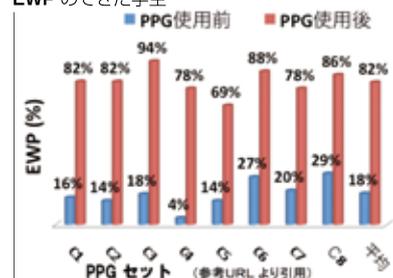
日本人が英語を話す場合、日本人英語特有の発音をする傾向があることはよく知られている。それは、言語学上、学習者の L1（第一言語あるいは母語）が、彼らの L2（第二言語）の発声に邪魔する「L1 干渉」と呼ばれる現象により生じる。この現象により、日本人は、日本人以外の人と英語による意思の疎通に苦労することがよくある。L1 干渉に起因する発音の誤りは、コミュニケーションが生死にかかわる問題となる医療現場において特に深刻になる。したがって、日本人医療従事者にとって、国際社会において理解することができる発音で英語を話す能力を得る事が重要である。

今回、日本人の英語学習者における L1 干渉の対策として私が開発した、発音訓練ガイド Pronunciation Practice Guide (PPG) を紹介する。PPG は、日本人の英語学習者が発音する際に、L1 が干渉を及ぼす代表的な 8 セット (C1-C8) の英単語から構成されている (参考 <http://jalt-publications.org/archive/proceedings/2009/E081.pdf>) (388 ページ)。単語全てに、英語らしい発音方法 (EWP) と日本語らしい発音方法 (JWP) がある。PPG は、単語の EWP と JWP を比較することにより、L1 の干渉を排除するユニークな学習方法である。学習者は、この方法を使用することにより、英単語の EWP と JWP を識別できる能力を得ることができ、英単語を明瞭に発音することができるようになる。ガイドは極めて有効であり、使用は簡単であり、学生からも好まれている。

図は、51 人の日本人大学生が PPG を 1 学期前後使用した結果を示している。使用前に比べて使用後は、PPG にあるすべてのセットの単語に対して、英語らしい発音をする頻度が、極めて有意に増加していた。例えば、C1 の単語の場合、PPG を使用する前に、学生の 16% しか正確に発音することができなかったのに対して、1 学期間 PPG を使用した結果 82% の学生が正確に発音することができるようになった。英語を話す日本人が L1 干渉を克服するのは非常に難しいと考えられる。したがってこれらの結果は、日本人の英語学習において極めて有望であると思われる。

PPG は、日本人が英語を学習する際におこりうる母語干渉を最小化し、国際社会に通用する発音で英語により意思の疎通を可能にする力を与えることができる、新しいツールである。

EWP のできた学生



学外研修報告

看護学科 教授 榮 玲子

外国派遣研修としてマルタ共和国で開催された2011年国際看護師協会 (ICN) 学術集会に参加しました。マルタ共和国は50年前イギリスから独立した地中海の小さな島国 (面積は淡路島の1/2程、人口約40万人) ですが、ICNには127カ国の看護職約2000名が集いました。研究発表では、諸外国の看護職との意見交換や交流ができ、有意義な時間をもつことができました。

マルタ保健省による講演からマルタ共和国における保健医療の一端を紹介いたします。医療は1530年聖ヨハネ騎士団による傷病者へのケア提供から始まり、2000年にはWHOから世界5番目の費用対効果と認定されるほど効率的ケアが行われています。また、Health Care Packageとして歯科 (子どもは無料) と眼科以外の医療費や薬剤が無料提供されています。看護教育の歴史は長く、約400年前に Medical School開設後、助産師・看護師学校での教育が開始され、2010年からはマルタ大学看護学部と助産学部の2学部での教育も行われています。保健医療に携わる看護師2600人、助産師150人のうち約45%が男性であり、今回の学術集会会長や講演した保健省看護課長も男性看護職というお国柄が垣間見られました。

マルタ独特の歴史や文化に触れるとともに、言葉や人種、政治等の問題を越えた世界の看護職の熱意とパワーを実感する研修となりました。



ヘルスサポートチーム活動

ヘルスサポート研究会 代表 竹内美由紀

平成18年より教員有志で地域住民の皆様に対する健康支援および禁煙支援活動を開始、平成21年度からは健康支援を通し地域社会に貢献できる質の高い人材育成に向け、学生個々の健康支援に対する実践能力とコミュニケーション能力を高めることを目的に、健康サポーター養成講座をスタートさせました。現在、学生と教員が協働し、大学祭での健康教室や牟礼南小学校地区ふるさとまつりでの健康度測定・健康相談など、地域に出向いての健康支援活動を実施しています。平成23年からは、養成講座を修了した学生に、湯浅学長より香川県立保健医療大学健康サポーターとしての認定証が授与されることになりました。



ヘルスサポートチーム活動の一層の責任とやりがいを感じ、両学科学生が連携し住民の健康増進に向けて創意工夫しています。現在までに34名が健康サポーターとして活躍しています。関心のある学生のみならず、私達と一緒に活動してみませんか。ぜひ参加をお待ちしています。チーム医療の推進が叫ばれる中、学科を越えたこの活動経験が、今後のキャリア発達に生かされるよう願っています。

サークル紹介

軽音楽サークル

私たち軽音楽サークルは現在 41 名で、1・2 年生主体に活動しています。春には新入生歓迎ライブ、1 年生の初ライブとなる学園祭ライブ、1 年生主体となるクリスマス会などがあります。また、4 年生の卒業ライブもあり、卒業まで活動が出来るサークルです。楽器はギター、ベース、ドラムなどがありますが、現在未経験者が半数以上です。経験は無いけどバンド活動に興味があるという方、気軽に音楽室を覗いて下さい。ライブは緊張もしますが、練習の成果が発揮できた時には大きな達成感があります。イベントを私たちと盛り上げたい方は是非軽音楽サークルへ。



先輩の声

高松赤十字病院 看護師 山下 明花莉



香川県立保健医療大学の前身である香川県立医療短期大学の最後の学生として、卒業後は高松赤十字病院に就職し、早 6 年が経ちました。就職してはじめての 3 年間は小児科病棟、現在は外科病棟で働いています。大学時代を思い返せば、授業・実習・アルバイト尽しのあつという間の 3 年間でしたが、充実した学生生活でした。その母校で、昨年末に小児看護の特別講師として講義をさせていただきました。その講義内容の大元となったのが、未曾有の大災害となった東日本大震災に、赤十字看護師として救護活動に派遣されたことです。不安と緊張の中、どれだけ自分の力が被災地の役に立ったかは分かりません。しかし、病院以外での活動の場が広がり、これからの看護師人生の中でも大変貴重であろう経験ができて本当に誇りに思います。1 日も早い被災地の復興を祈りつつ、看護師としてさらに知識・技術を磨いていきたいと思っています。

お知らせ

就職率全国トップ 20 に本学がランクイン!!

全国 548 校を対象にした就職に強い大学ランキングにおいて、本学が“正味の就職率”と“公務員就職率”のトップ 20 にランクインされました。本学では平成 16 年の開学以来、就職希望者はほぼ全員が希望するところに就職しており、これからも小規模大学の特性を生かしたきめ細やかな進路支援により、毎年就職率 100%を目指していきます。

◇就職率ランキング◇

第19位 / 257校

就職率98.6%

※学部在籍数2,000人未満の大学を対象 ※大学院等への進学者は含まない。

◇公務員としての就職率ランキング◇

第12位 / 548校

就職率36.1%

※平成22年度卒業生全就職者のうち、公務員として就職した者の率

(出典元:「週刊ダイヤモンド」2011年12月10日特大号より)

今後の
行事予定

- ◇入学式 **4月6日(金)**
- ◇公開講座 **8月下旬と11月上旬(予定)**
- ◇オープンキャンパス **7月~8月(予定)**
- ◇いきいき健康広場 **5月・9月・1月(予定)**

タイトルの *HAND* は“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。



KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

香川県立保健医療大学

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
ホームページ: <http://www.pref.kagawa.lg.jp/daigaku/>

